



藤中 コミスクだより



藤山中学校
令和4年度 第1号
令和4年11月25日

朝夕がめっきり冷え込んでまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。今回より、本校のコミュニティ・スクールの取組を紹介する「コミスクだより」を発行します。今回は、「学校運営協議会」の熟議の様子と「地域元気応援隊」の取組を中心に紹介します。



本校の学校運営協議会のメンバーを紹介します！

- 会長
山本美穂（学識経験者）
- 委員
藤田重治（鶴の島コミュニティ推進協議会長） 片岡直子（鶴の島校区自治会婦人部会長）
佐貫和子（藤山校区民生委員） 西田 豊（地域学校協働活動推進員）
佐々木哲（鶴の島ふれあいセンター館長） 海頭 巖（藤山ふれあいセンター館長）
清水昌典（鶴ノ島小学校 校長） 柏原宏輝（鶴ノ島小学校 PTA 会長）
安宅正哉（藤山小学校 校長） 福元寛志（藤山小学校育成会長）
吉永龍男（育友会長） 河内清美（育友会副会長） 真鍋智彦（育友会副会長）
吉安真一（育友会副会長） 落合 望（育友会副会長） 新谷美由紀（育友会副会長）
金城明美（育友会副会長）



▼ヤング自治会長が「住みやすさ日本一の藤山をめざして」学校運営協議会の熟議に参加



10月31日（月）放課後、学校・家庭・地域の皆さんで構成する学校運営協議会が行われました。まず、会のはじめに、地域元気応援隊が活動報告をし、地域で活躍する姿を紹介しました。その後、ヤング自治会代表として13名のヤング自治会長と生徒会執行部の3名が熟議に参加しました。今回は、「住みやすさ日本一の藤山をめざして～中学生が進んで挨拶できる家



庭・学校・地域にするために」をテーマに話し合いが進められました。

この会に先立ち、10月25日（火）に行なった自治会集会では、「各自治会のあいさつ実施の実態・課題・中学生にできること」を話し合いましたので、仲間の意見を代弁し、疑問を投げかけ、家庭や学校、地域の実態、思い・願いに気づかされる機会ともなりました。また、実際に自治会長を務めておられる5名の自治会長さんにも特別ゲストとして参加していただいたので、自治会長としての役割を知る機会にもなりました。

熟議の中では、大人に囲まれて緊張しながらも、意見をしっかりと述べる自治会長の姿が見られました。また、各班の発表では、話し合いの内容を堂々と伝えてくれました。その中で、「中学生は恥ずかしがらずに、怖がらずに積極的に挨拶してほしい」、「家庭では、挨拶をする習慣をつけてほしい」、「地域では、顔見知りとなれるよう、中学生と地域の方との交流の場をもってほしい」などの意見が出ました。



さらに、この話し合いを受けて11月10日（木）には、再びヤング自治会集会を行い、熟議の報告を行うとともに、実践に向けて話し合いを重ね、一人ひとりが自分にできる一か月間の目標を立て、具体的な行動宣言を行いました。

宣言して3週間経過しています。家庭で、学校で、地域で「おはよう」「いただきます」「ごちそうさま」「こんにちは」など進んで挨拶する中学生は増えているのでしょうか。どうぞ、保護者の皆様、地域の皆様、中学生の行動変化を感じ取り、挨拶を交わしていただけると幸いです。皆さんと共に、「挨拶が通う住みやすさ日本一の藤山」をめざしていきたいと思っています。





★地域元気応援隊★ふるさとまつりで大活躍！！

10月30日（日）に藤山ふるさとまつり、11月13日（日）に鶴ノ島ふれあいまつりが開催されました。

藤山ふるさとまつりでは、展示場を一部屋お借りすることができ、美術作品、書写、短歌、総合的な学習の時間の取組、華道部の作品、地域元気応援隊の取組についてなど、100点以上の生徒作品を地域の皆さんに見ただけの機会となりました。

また、参加した12名の隊員は、受付をはじめ、様々なブースでお手伝いをさせていただいたり、ステージ発表を行ったりしました。その他に、吹奏楽部の演奏、1年生代表生徒による総合的な学習で取り組んだ「地域の魅力向上プロジェクト」の発表も行われました。当日は、祭りを楽しんでいる多くの中学生を目にすることができました。

鶴ノ島ふれあいまつりでは、地域元気応援隊のゲームコーナーとして、テントを一つお借りし、隊員手作りの「輪投げ」「玉入れ」「ワニワニパニック」のゲームを行い、ご高齢のご婦人から幼児までのみなさんが楽しんでいただけました。楽しんで遊んでくれる幼い子どもたちの姿を見て、ホッとするとともに、そのかわいらしさに心がほっこりしていました。雨模様にもかかわらず、あまりの大盛況のため、大忙しの日となり、働くことの大変さとやりがいを実感したようです。また、福引をはじめ、様々なブースのお手伝いもさせていただき、地域の皆さんとともに祭りを盛り上げることができ、参加した21名の隊員は、地域の一員としての役割を果たすことができました。



★地域元気応援隊★「小学校でレクリエーション」で藤山の子どもと交流！

11月5日（土）に、藤山小学校の体育館で行われた「学校でレクリエーション遊び～班で勝ち抜けミニゲームまつり」に8名の隊員が参加しました。

午前中から保護者の方と準備をした隊員や陸上競技場で駅伝の試走を終えた隊員、サッカーの練習試合を終えた隊員も部活帰りに駆け付けてくれました。

ゲームで使うヨーヨーを作ったり、ポッチャのやり方を説明するために練習をしたりしました。また、「水中コイン落とし」「輪投げ」「バドミントンの入れ」「ドッチビー的あて」「フリースロー」のコーナーに分かれて、保護者の方と共に運営のお手伝いをさせていただきました。6時間にも及ぶ行事となり、疲れを見せる隊員もいましたが、行事最後にいただいたお弁当をそのまま駐輪場に座り込んで「うまい！！」といいながらあっという間に平らげる隊員もいました。働いた後の食事は、格別の味だったようで、勤労体験ともなる貴重な行事となりました。

